

保証とアフターサービス

1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はご購入の日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-6404-6687 FAX.03-6404-6730

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目3番1号

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検を!



このような症状はありませんか?

- 電源を入れてもときどき運転しないことがある。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、直ちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー 本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OM1

キリトリ線

マルチサイクロンキャニスタークリーナー 保証書

品番	CT-AC73		
お客様	お名前		
	ご住所	〒	
電話番号 () -			
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店名	
保証期間	お買い上げ日より	対象部分	
	1年	本体 消耗品は除く	

持込修理

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照下さい。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043 東京都台東区駒形 2-5-4

取扱説明書

保証書付

マルチサイクロンキャニスタークリーナー

品番 **CT-AC73**

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は「CT-AC73-XX※」用です。(※「XX」は本体色品番)
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用前に	
安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえ	5
組み立てかた	6
◎お掃除をする	
使いかた	8
◎ゴミを捨てる	
ゴミの捨てかた	10
◎お手入れ	
お手入れ	12
収納のしかた	16
◎困ったときに	
故障かな!?と思ったら	17
仕様	18
消耗品/別売部品	19
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末



家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「禁止」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「強制」の内容を表わしています。
--	--

警告

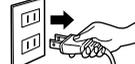
-  **水につけたり、水をかけたりしない。**
風呂場などの水場では絶対に使用しない
水ぬれ禁止 感電・ショート・火災の原因になります。
-  **子供だけで使用させない**
けがの原因になります。
-  **電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
使用禁止 感電・ショート・発火の原因になります。
-  **定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する**
単独で使用 ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。
-  **改造はしない。また、修理技術者以外の人には、分解したり修理をしない**
分解禁止 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→巻末参照)
-  **本体にタオルやふとんなどをかけて使用しない**
使用禁止 過熱して火災の原因になります。
-  **お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く**
プラグを抜く 感電やけがの原因になります。
-  **本体の吸い込み口や排気口にピンやコイン・針金などの金属異物を入れない**
禁止 感電やけが、火災の原因になります。
-  **異常時（こげくさいなど）は、運転を停止して差し込みプラグを抜く**
プラグを抜く 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→巻末参照)
-  **電源コードや差し込みプラグが破損した状態で掃除機を使用しない**
プラグを抜く 使用中に破損を見つけたときは、直ちに掃除機の運転を「OFF」にし、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。電源コードや差し込みプラグの破損については、感電またはけがのおそれがあるため当社サービスセンターにご連絡いただき、修理交換しなければいけません。(→巻末参照)
-  **運転中は回転ブラシには触らない**
禁止 けがの原因になります。

警告

-  **電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない**
禁止 また、重いものをのせたり、はさみこんだりしない
電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。
-  **引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない**
使用禁止 爆発や火災の原因になります。

-  **倒れやすいもの、壊れやすいもの近くで使用しない**
使用禁止 けがや故障の原因になります。
-  **ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない**
ぬれ手禁止 感電・ショートの原因になります。

注意

-  **使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く**
プラグを抜く 感電・事故の原因になります。

-  **差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く**
プラグを持って抜く 電源コードが傷み、ショート・発火の原因になります。

-  **火気に近づけない**
火気禁止 本体の変形によるショート・発火の原因になります。

-  **吸い込み口をふさいで長時間運転しない**
禁止 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

-  **フィルターは必ず取り付ける**
フィルターを取り付ける モーターなど内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。
-  **海外では使用しない**
使用禁止 故障、発火の原因になります。
-  **差し込みプラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを「切」にしてから抜き差しする**
電源スイッチを切る 感電・故障の原因になります。
-  **ときどきは電源コンセントやプラグの点検を行なう**
プラグの点検 コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。
◆おもわぬ事故を防ぐために…
・コンセントのまわりにほこりをためないようときどき掃除をする。
・差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
・コンセントや電源コードに異常がないか確かめる。
・差し込みプラグを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。
・コンセントが発熱し火災の原因になります。
-  **ぬれているフィルターを使用しない**
使用禁止 感電・故障の原因になります。
-  **排気口はふさがない**
禁止 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。
-  **高温、湿気の多いところに保管しない**
禁止 絶縁劣化により感電する原因になります。
-  **落としたり、強い衝撃を与えない**
禁止 けがや故障の原因になります。
-  **ホースを持って本体を持ち上げない**
禁止 ホースの破損、本体落下によるけがや故障の原因になります。

使用上のご注意

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- このクリーナーは家庭用です。業務用として使用はしないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせしないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- フロアノズルを床や家具などに強く押しつけないでください。
- ビニールや紙くすなどの大きなゴミはあらかじめ取り除いてください。
- 電源コードを持って引っ張ったり、釘などにかけないでください。
電源コードが傷む原因になります。
- 電源コードの付け根に無理な力を加えないでください。
電源コードが傷む原因になります。
- 電源コードは黄印以上、引き出さないでください。
電源コードが断線し、故障の原因になります。
- 電源コードを収納するときは差し込みプラグを持って行ってください。
- ご使用にならないときは必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 次のものを吸わせしないでください。
故障の原因になります。



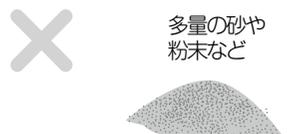
ガラス、ピン、刃物
など鋭利なもの



水などの液体や
湿ったゴミ



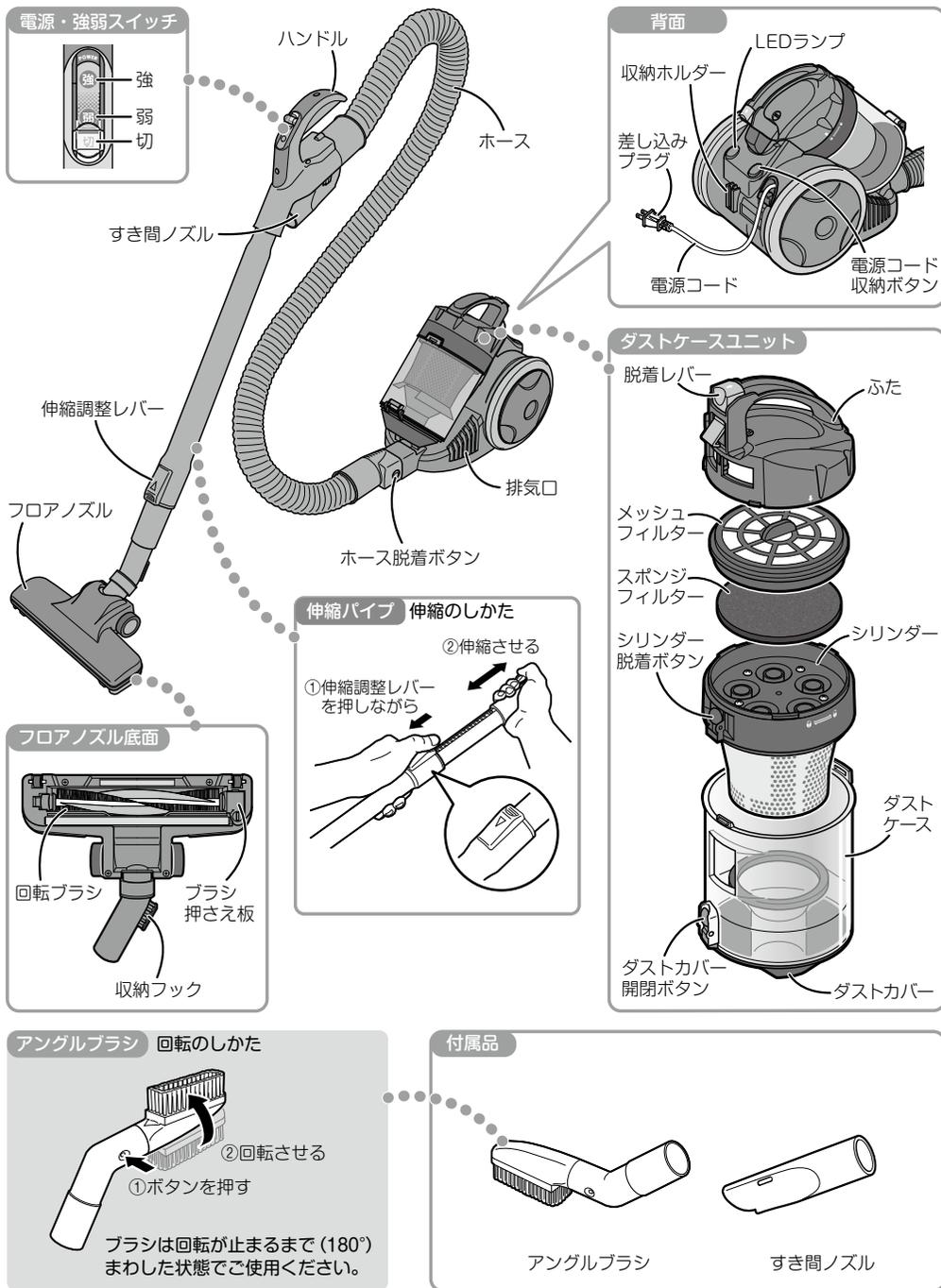
殺虫剤などの
薬品類



多量の砂や
粉末など

- フィルターは必ず取り付けられた状態で運転してください。
モーターなどの内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。
- フィルターが目詰まりしたまま使用しないでください。
目詰まりしたまま使用を続けると、モーター故障の原因になります。フィルターは定期的にお手入れしてください。
- ホースを持って振りまわさないでください。
ホースが切れて本体が落下したり、まわりの家具などにぶつかり破損の原因になります。
- 窓を閉めきった自動車の中など、高温となる場所への放置はしないでください。
高温による本体の変形など故障の原因になります。

各部のなまえ



ご使用の前に

お掃除をする

ゴミを捨てる

お手入れ

困ったとき

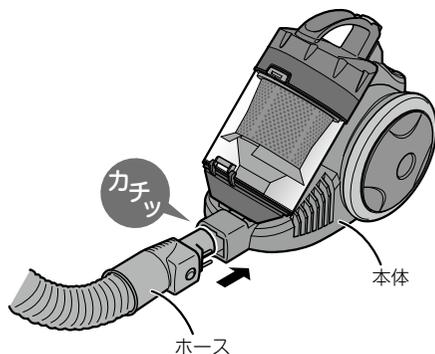
ホースを本体に取り付ける

1 ホースを本体に取り付ける

ホースの突起を本体のホース取り付け口の溝にあわせて差し込みます。

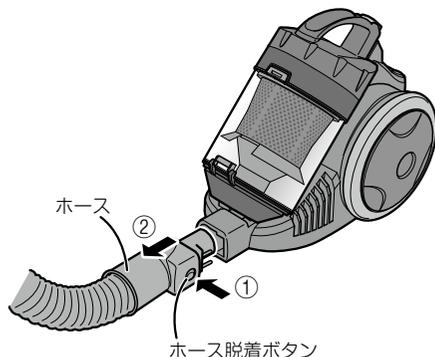
⚠ 注意

「カチッ」と音がするまで、奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと、使用中に抜けてけがの原因になります。



2 ホースを取りはずすときは

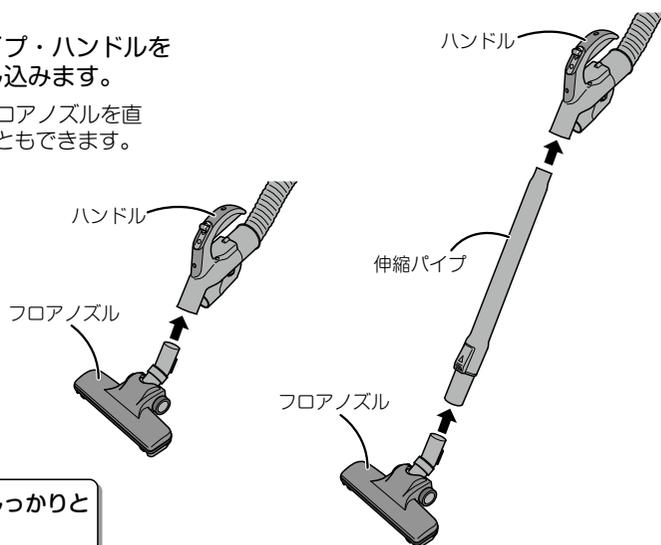
- ①ホース脱着ボタンを押しながら、
- ②図の方向に取りはずします。



組み立てる

- フロアノズル・伸縮パイプ・ハンドルを図のようにしっかり差し込みます。

伸縮パイプを使用せず、フロアノズルを直接ハンドルに取り付けることもできます。



⚠ 注意

使用中にはずれないようにしっかりと差し込んでください。

伸縮パイプの調整

- 伸縮調整レバーを押しながら伸縮パイプを伸縮させ、長さを調整します。

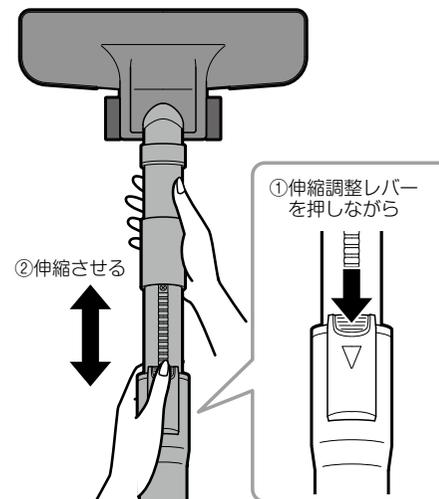
⚠ 注意

伸縮パイプを伸縮するときは、すき間に指を入れないけがの原因になります。

内パイプの凹凸部を持って伸縮しないすき間に指などがはさまり、けがの原因になります。

伸縮するときはしっかり伸縮調整レバーを押して行なう無理な力で伸縮を行なうと、故障の原因になります。

運転中に吸込口をふさいで伸縮パイプを伸縮しない伸縮パイプが急に縮み、けがの原因になります。

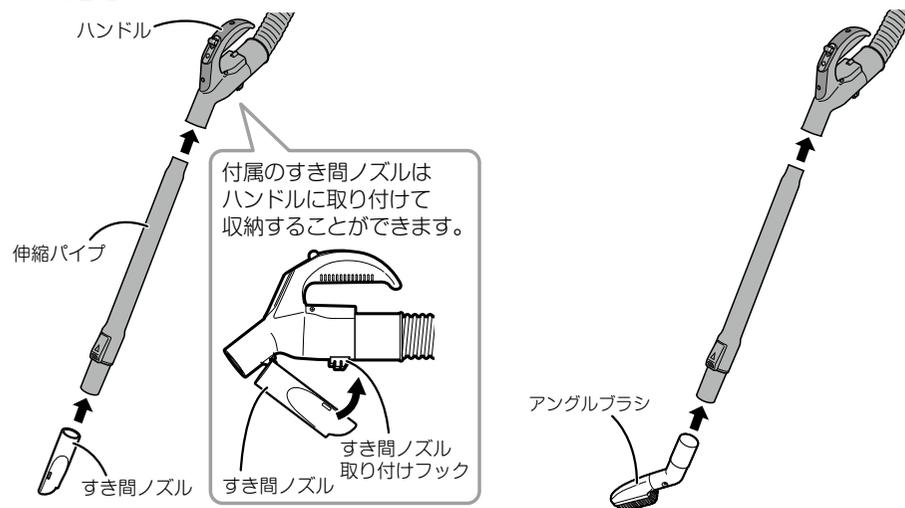


すき間ノズル・アングルブラシを取り付ける

- すき間ノズルを取り付けます。

すき間ノズルを使わないときは、本体のハンドルに固定することができます。

- アングルブラシを取り付けます。



⚠ 注意

運転中に取り替えを行わないけがの原因になります。

使用中にはずれないように、しっかりと差し込んでください。

警告

使用中にクリーナーが運転したり止まったりする場合、直ちに使用を中止し、販売店または当社サービスセンターにご相談ください。そのまま使い続けると、火災、感電の原因になるおそれがあります。電源コードの根元に負荷がかかると電源コードが破損し、火災、感電の原因になるおそれがあります。

1 差し込みプラグをコンセントに差し込む

①電源・強弱スイッチが「切」の位置にあることを確認します。

注意

差し込みプラグをコンセントに差し込むときは、必ず電源・強弱スイッチを「切」にしてから差し込む

スイッチを「弱」「強」にしたままコンセントに差し込むと急にモーターがまわり、反動で本体が倒れたり、おもわぬ方向に動き、けがをしたり、家具や床などを傷つけたりする原因になります。

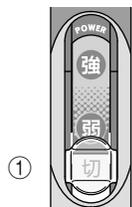
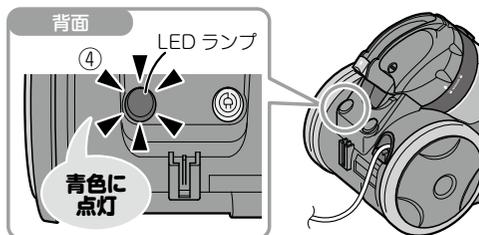
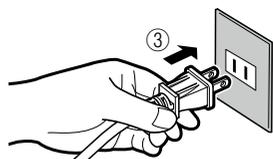
②差し込みプラグを持ち、電源コードを水平に引き出します。

注意

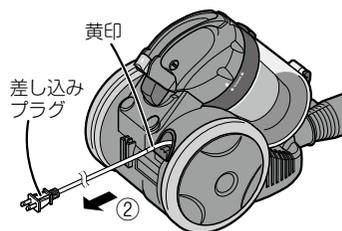
- 電源コードは黄印以上、引き出さない
 - 運転中はコードの巻き取り、引き出しはしない
- 電源コードが断線し、故障の原因になります。

③差し込みプラグをコンセント（交流100V）に確実に差し込みます。

④本体背面のLEDランプが青く点灯します。



切：運転停止



2 電源・強弱スイッチを「弱」または「強」にして、掃除する

スイッチを「弱」または「強」にスライドさせ、起動します。



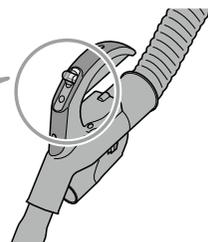
切：運転停止



弱：弱運転



強：強運転

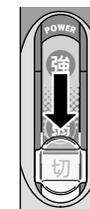


3 掃除が終わったら、電源・強弱スイッチを「切」にする

スイッチを「切」の位置にスライドします。

注意

「カチッ」と音がするまで、しっかりとスライドさせてください。



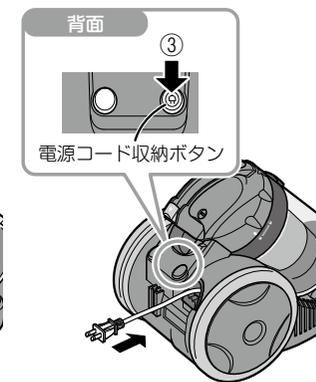
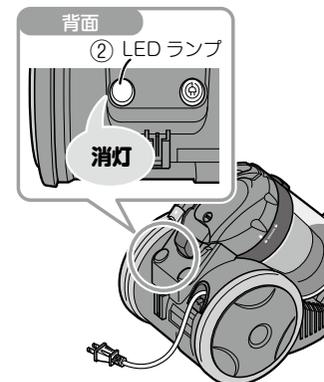
カチッ

4 電源コードを収納する

①差し込みプラグをコンセントから抜きます。

②本体背面のLEDランプが消灯します。

③差し込みプラグを持って、本体背面の電源コード収納ボタンを押します。



注意

電源コードを収納するときは差し込みプラグを持って行なう
床などに傷がついたり、けがの原因になります。

Point うまく収納できないときは一度コードを引き出してから、再度電源コード収納ボタンを押して収納してください。

保護装置（サーモスタット）について

この商品にはモーターの過熱による事故や故障を防止するために、保護装置（サーモスタット）が搭載されています。この保護装置は、以下のような条件で使用したとき、モーターを自動的に停止させるものです。

- 吸込口やブラシ、ノズルの口が大きなゴミなどでふさがれた状態で使用したとき
- 砂や粉末などを大量に吸い取ってシリンダーが目詰まりしたとき
- シリンダーを長期間お手入れされない状態で使用したとき
- 高温下で長時間使用したとき

もし、保護装置が働いてモーターが回転しなくなったときは、電源スイッチを「切」：運転停止にして、差し込みプラグをコンセントから抜き、シリンダーをお手入れ（→13p参照）したうえで1時間程度放置（冷却）してから再度ご使用ください。

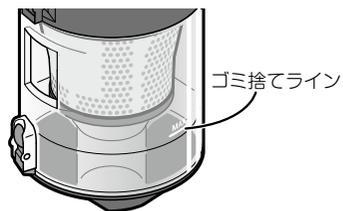
* 万一、通常の使用にて保護装置が頻繁に働いてしまうときは、当社サービスセンターにご相談ください。（→巻末参照）



注意

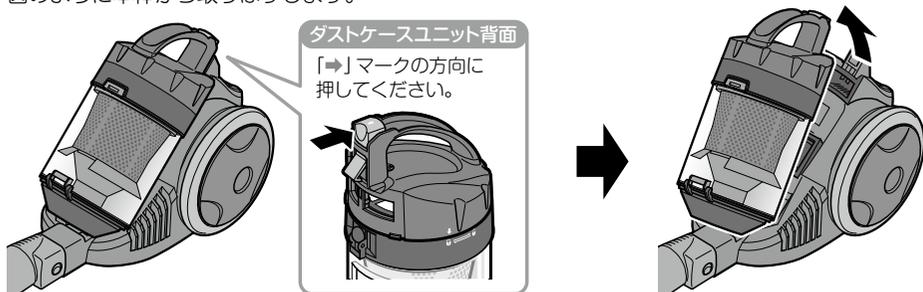
ゴミを捨てる前に必ず電源を「切」にして、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

- ゴミ捨てラインをこえる前に必ずゴミを捨ててください。ゴミを捨てないで使用し続けると吸引力が低下するだけでなく、モーター故障の原因になります。
- お掃除後、ダストケースのゴミを確認し、ゴミ捨てラインをこえる前にこまめに捨ててください。そのまま使い続けるとフィルターが目詰まりし、吸引力が低下します。



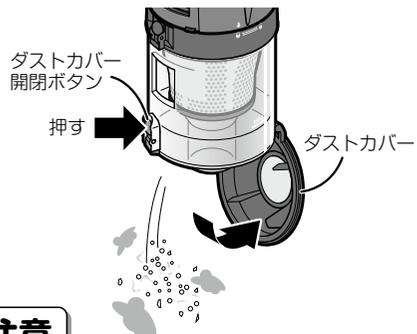
1 本体からダストケースユニットを取りはずす

ダストケースユニットの脱着レバーを押しながら、図のように本体から取りはずします。

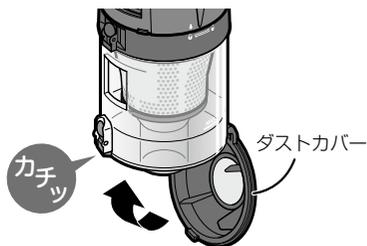


2 ゴミを捨てる

①ダストケース側面のダストカバー開閉ボタンを押し、ダストカバーが開いてゴミを捨てることができます。



②ダストカバーを「カチッ」と音がするまで押し込んで閉めます。



注意

ゴミやほこりなどがこぼれる場合があるため、新聞紙やゴミ箱の上で行なってください。

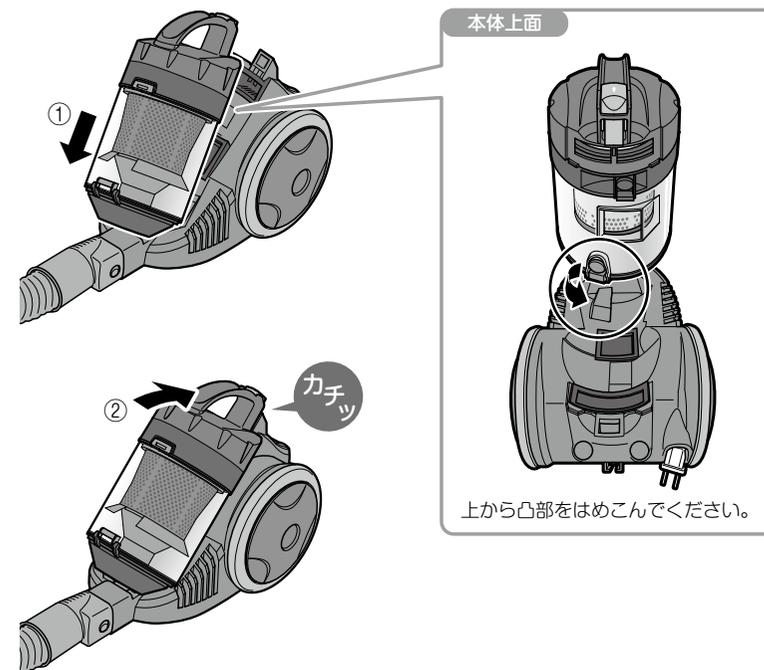


Point ダストケース内に残った髪の毛やほこりは、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。(⇒14p参照)

3

本体にダストケースユニットを取り付ける

- ①本体下部の凹部に、ダストケースユニット下部の凸部をあわせませす。
- ②「カチッ」と音がするまで、確実に押し込んでください。



注意

ダストケースユニットを本体に確実に取り付ける
吸引力が低下したり、異音が生じたりなど、故障の原因になります。
無理な力でダストケースユニットを取り付けない
破損、故障の原因になります。

⚠ 警告

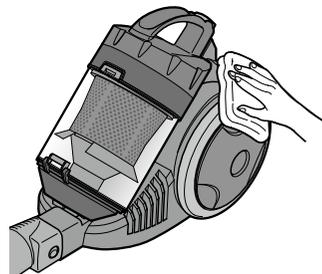
必ず電源を切って行ない、お手入れ中も電源スイッチに触れない誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。
お手入れの前に、必ずコンセントから差し込みプラグを抜く感電・けが・やけどの原因になります。

⚠ 注意

シンナー・ベンジン・アルコール・ミガキ粉などは使用しない変色や故障の原因になります。
本体の丸洗いはしない故障の原因になります。

本体

水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で本体の汚れをふき取ります。

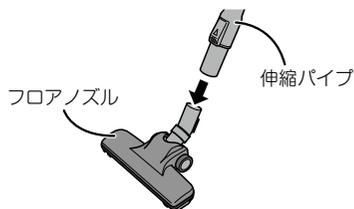


フロアノズル

フロアノズルの回転ブラシは、糸くずや髪の毛などがからみ、回転しにくくなる場合があります。吸引力低下の原因にもなりますので、次の手順でお手入れしてください。

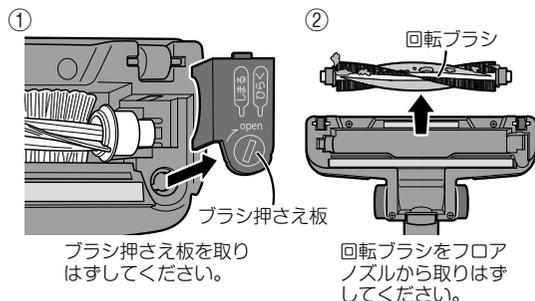
1 フロアノズルを取りはずす

6pの手順を参照し、逆の手順で取りはずします。



2 ブラシ押さえ板を取りはずし、回転ブラシを取りはずす

①フロアノズル底面にあるブラシ押さえ板を、コインなどで「ひらく」方向にまわして、取りはずします。
②回転ブラシを持ち上げて、取りはずします。



ブラシ押さえ板を取りはずしてください。

回転ブラシをフロアノズルから取りはずしてください。

3 回転ブラシのゴミを取る

①からまっているゴミを取り除く。
②水洗いした後、水気をよく切り、十分乾燥させます。



回転ブラシのゴミを取り除いてください。

シリンダー・スポンジフィルター・メッシュフィルター

シリンダーやスポンジフィルター、メッシュフィルターにゴミが付着したままで使用を続けると、吸引力が弱くなり、モーター故障の原因になります。定期的にお手入れしてください。

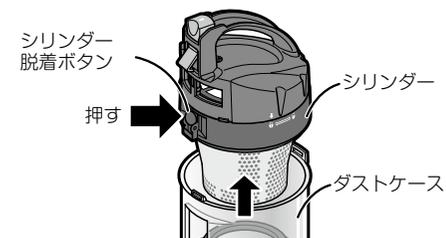
⚠ 注意

特に、砂や粉末はフィルターが目詰まりを起こす原因になります。このようなものを吸い込んだときは、すぐにフィルターを水洗いしてください。

1 本体からダストケースユニットを取りはずす (⇒10p参照)

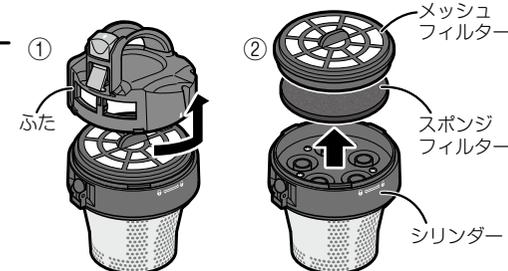
2 ダストケースからシリンダーを取り出す

シリンダー側面のシリンダー脱着ボタンを押し、シリンダーを取り出します。



3 シリンダーからメッシュフィルターを取りはずす

①ふた側面の「↓」マークをシリンダー側面の「↑」マークの位置までまわしてふたを取りはずします。
②シリンダーからメッシュフィルターを取りはずし、スポンジフィルターも取りはずします。



4 シリンダーとスポンジフィルター、メッシュフィルターに付着しているゴミを取り除く



5 シリンダーとスポンジフィルター、メッシュフィルターを水洗いする

①水道水を使い、つけ洗いします。
②洗った後は、日陰で自然乾燥させます。



⚠ 注意

水洗いしたメッシュフィルター・スポンジフィルターは、完全に乾いてから取り付ける。湿った状態で取り付けて使用すると故障の原因になります。

ドライヤーなど温風や直射日光で乾かさない変形することがあります。

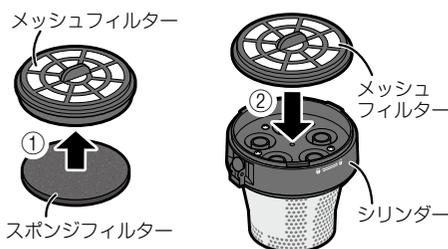
6 ダストケースの汚れを取る

水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取ります。
汚れがひどいときには、水洗いしてください。

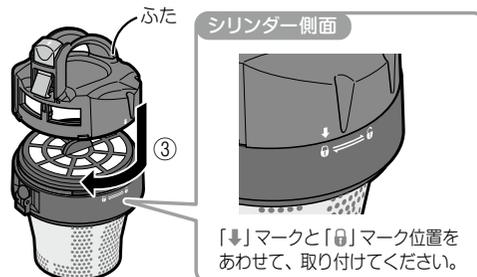


7 スポンジフィルターとメッシュフィルターを取り付け、ふたを取り付ける

- ①スポンジフィルターをメッシュフィルターに取り付けてから、
- ②シリンダーにメッシュフィルターを取り付けます。



- ③ふた側面の「↓」マークをシリンダー側面の「↑」マークの位置までまわしてふたを取り付けます。

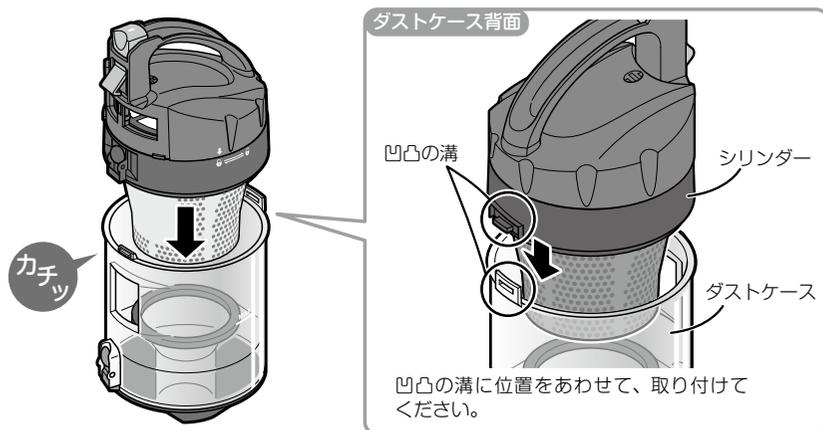


注意
フィルターは必ず取り付ける
フィルターを取り付けずに使用すると、故障の原因になります。

Point メッシュフィルターとスポンジフィルターは完全に乾いてから取り付けてください。

8 ダストケースにシリンダーを取り付ける

- ①ダストケースの背面にある、凹凸の溝に位置をあわせて取り付けます。
- ②「カチッ」と音がするまで、確実に押し込んでください。

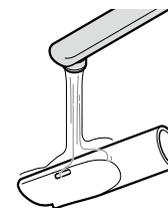
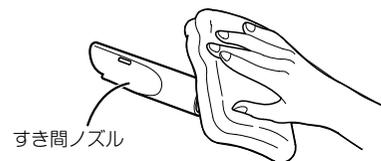


すき間ノズル

1 すき間ノズルを取りはずす

2 すき間ノズルのゴミを取る

水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で本体の汚れをふき取ります。



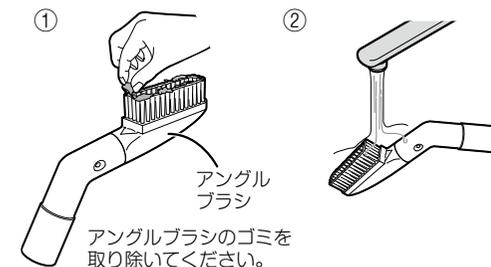
Point 汚れが気になるときは水洗いし、水気をよく切り、十分乾燥させます。

アングルブラシ

1 アングルブラシを取りはずす

2 アングルブラシのゴミを取る

- ①からまっているゴミを取り除く。
- ②水洗いした後、水気をよく切り、十分乾燥させます。



注意
水洗いしたすき間ノズル・アングルブラシは、完全に乾いてから取り付ける
湿った状態で取り付けて使用すると故障の原因になります。
ドライヤーなど温風や直射日光で乾かさない
変形することがあります。

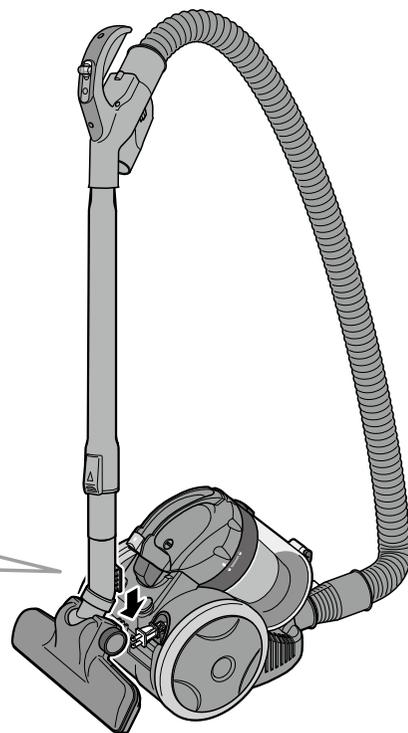
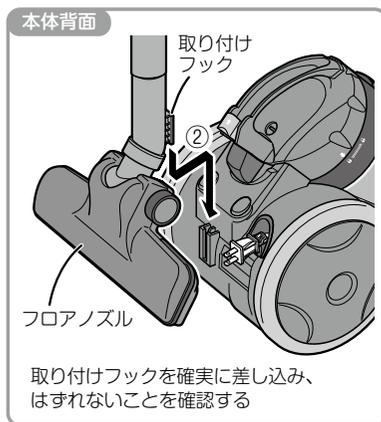
収納のしかた

⚠ 注意

電源コードを巻きつけたまま電源を入れない
電源コードが発熱し、発火の原因になります。

- 1 電源・強弱スイッチを「切」にする (⇒9p参照)
- 2 差し込みプラグを抜き、電源コードを収納する (⇒9p参照)
- 3 ダストケースからゴミを取り出し、お手入れをする (⇒10p~15p参照)
- 4 伸縮パイプを縮め、取り付けフックを差し込む

- ①伸縮パイプを縮めます。(⇒7p参照)
- ②本体裏側の取り付けホルダーに、取り付けフックを差し込みます。



⚠ 注意

収納状態のまま持ち運ばない
取り付けフックがはずれ、床面などに傷をつけたり、けがの原因になります。

収納時に伸縮パイプに力を加えない
取り付けフック部が破損する原因になります。

故障かな!?!と思ったら

⚠ 警告

修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。(→巻末参照)

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・モーターが回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ・差し込みプラグがコンセントに差し込まれていない ・本体にホースが差し込まれていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・差し込みプラグを確実に差し込む 8p参照 ・ホースを確実に差し込む 6p参照
・異音がる	<ul style="list-style-type: none"> ・ダストケースユニットが本体に正しく取り付けられていない ・ダストケースとシリンダーの間にゴミや異物が入っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダストケースユニットを本体に正しく取り付ける 11p参照 ・ゴミや異物などを取り除く 13p参照
・吸力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ・ダストケースがゴミで一杯になっている ・フロアノズルにゴミが詰まっている ・すき間ノズル・アングルブラシにゴミが引っかかっている ・スポンジフィルターが汚れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを捨てる 10p参照 ・詰まっているゴミを取り除く 12p参照 ・すき間ノズル・アングルブラシをお手入れする 15p参照 ・スポンジフィルターをお手入れする 13p参照
・ダストケースユニットが本体に取り付けられない	<ul style="list-style-type: none"> ・シリンダーが正しく取り付けられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・シリンダーを正しく取り付ける 14p参照
・運転音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ・吸い込み口にゴミが詰まっている ・スポンジフィルターが汚れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・詰まっているゴミを取り除く 12p参照 ・スポンジフィルターをお手入れする 13p参照

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

品番	CT-AC73
電源	AC100V 50-60Hz
消費電力	1000W
吸込仕事率	180W
運転音	76dB
集じん容積	約430mL
外形寸法	幅225×奥行300×高さ260mm (本体のみ)
質量	約4.6kg (本体、伸縮パイプ、フロアノズル、ホース含む)
電源コードの長さ	約4.5m
付属品	すき間ノズル、アングルブラシ

※品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。(→巻末参照)

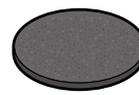
◎消耗品

メッシュフィルター



EX-3552-00

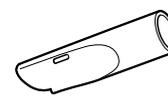
スポンジフィルター



EX-3553-00

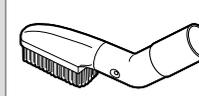
◎別売部品

すき間ノズル



EX-3133-00

アングルブラシ (ブラック)



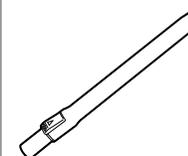
EX-3365-00

回転ブラシ



EX-3550-00

伸縮パイプ



EX-3214-00

ダストケース



EX-3554-00

-----キリトリ線-----

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談下さい。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用としての使用）に使用された場合の故障及び損傷

(ヘ) 本書のご提示がない場合

(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.